

# 「春のキッズフェスタ」 プログラミング ワークショップ レポート

2024年5月25日(土)、  
26日(日)

会場：国立オリンピック記念  
青少年総合センター



センサー内蔵のトラックロボット



ワークショップで使う A2 サイズの地図  
地図の上をトラックロボットが走ります！



方向を指示するカラーコードシール

※次回ワークショップは 8/6(火)  
「学びのフェス 2024 夏」に出展予定！

## 小学1、2年生向け プログラミングワークショップ

国立青少年教育振興機構主催の「春のキッズフェスタ」で小学1、2年生向けのプログラミングワークショップを開催。45組の小学1、2年生とご家族が参加しました。財団事務局の上神谷(にわたに)がワークショップをレポートします！



ワークショップの時間は1時間。プログラミングが初めてのお子さんも楽しめるように次の4つのステップで進みます。

- Step1:トラックロボットの動きを知るためのウォーミングアップ！
- Step2:トラックロボットをプログラミングするための謎解きタイム
- Step3:トラックロボットをプログラミングして配達ミッションに挑戦！
- Step4:日常生活に使われているプログラミングってどこにある？



オススメポイント

難しいプログラムコードを作成することなく、子ども達が自分自身で自由に考えた道をカラーコードで作り、そのとおりにトラックロボットが動くところがオススメです！

### カラーコードでプログラミング！

子ども達が挑戦するのは色を読み取ることができるセンサー内蔵のトラックロボットを使い、地図上の3か所の配達先に荷物を届けるミッション。初めは、「どうしてトラックロボットが動くのか？」「どうしたら方向を変えるのか？」と不思議に思っていました。子ども達はカラーコードでトラックロボットに動きの指示が出せることを理解し、無事ゴールしガッツポーズをみせていました。

作成したルートの逆の進行方向にトラックロボットを置いた時の動きなど、子ども達独自の想像力でチャレンジしている頼もしい一面もありました。学生ボランティアも参加し、子ども達の活動をしっかりサポートしてくれました。



財団事務局 上神谷 彰克

